

## 公開プレゼンテーション実施状況

プランに掲げる部局別行動計画の中から、特に市として積極的に推進しようとする取組を取り上げ、本市行政の取組を市民に知ってもらおうとともに、行財政改革における課題の掘り起こしと政策推進のための意見を外部の視点から得ることを目的として実施しました。

- 開催日時 平成26年7月12日（土） 午前10時～午後3時50分
- 開催会場 豊橋市役所東館13階 講堂
- テーマ数 4テーマ
- 参加者数 147人

No.	テーマ	所管課（室）
1	東三河広域連合の活用	政策企画課
2	地域コミュニティによる健康づくりと高齢者支援	健康増進課 長寿介護課
3	ごみ減量に向けて ～ごみ減量化の効果的な手法～	環境政策課
4	市民参画によるシティプロモーションのあり方	シティプロモーション 推進室



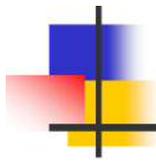
# 公開プレゼンテーション実施状況

## 1 東三河広域連合の活用（政策企画課）

区分	内容
基本方針	2 「自立と責任」の強化に向けた行政体制の整備
重点推進項目	⑨ 自治体間の広域連携事業の推進
取組項目	東三河広域協議会事務局の組織体制の充実 (効果目標等：東三河地域の広域的課題の解決と地域の一体的な発展)
委員会の意見 (代表委員によるまとめ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民の意見を斟酌して、広域連合を進めるべきである。</li> <li>○ 今後の運営では、2町1村が厳しいとも思われ、新城市も厳しい状況にあるのではないかと。8市町村での助け合いが重要となってくる。特に、豊橋市が全体を牽引していく立場となる。</li> <li>○ コストについては、固定費が大きく、コスト削減を意識すべきである。住民サービスを落とさず、8市町村合計として削減できるように進めていくべきである。PDCAを意識し、広域連合でも監査をすることが必要となる。</li> <li>○ 行政改革を推進するセクションを設けるのも良い。例えば、イギリスでは行政同士の連携が進められている。これを参照し、日本独自の特徴を活かした広域連合を構築していくべきである。</li> </ul>
市民意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一部事務組合をはじめ他の共同処理制度と異なり、広域連合は特別な組織であるので、各市町村の担当者が広域連合に出るとすると、豊橋市以外の各市町村が周辺化しないか、コストの削減が市民サービスの低下につながるのか心配である。</li> </ul>



意見を踏まえての取組に対する認識	<p>広域連合では、広域で行うことで効果が出る事業を選びすぐって実施するため、広域連合の設立により地域住民のサービスが低下することはありませんが、こうした懸念を抱く住民がいることを認識し、今後も広報や出前講座などを通じてしっかり住民への周知を図ってまいります。</p> <p>また、住民の意見を踏まえつつ、東三河地域の特徴を活かした広域連合としていきたいと考えます。</p>
------------------	---



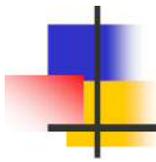
## 公開プレゼンテーション実施状況

### 2 地域コミュニティによる健康づくりと高齢者支援（健康増進課・長寿介護課）

区分	内容
基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	② 地域団体等との協働事業の推進
取組項目	<p>1. 地域コミュニティの主体的な健康づくり活動の活性化を図るため、健康のまちづくり事業への参加校区の拡大とプランづくりを支援            (効果目標等：新規参加校区 現状(H25)13校区 目標(H27)15校区)</p> <p>2. ひとり暮らし世帯等への見守り及び買物支援などを行う高齢者安心生活サポート事業の拡充            (効果目標等：サポーター数 現状(H25)83名 目標(H27)150名)</p>
委員会の意見 (代表委員によるまとめ)	<p>○ 生活・介護支援サポーター養成講座の6回の講座回数を減らすなど、応募しやすい環境を整えて欲しい。</p> <p>○ 高齢者支援に関して、ターゲット設定は、より絞り込んでいくことが必要であり、特に若年層と60代の世代を上手に活用して欲しい。</p> <p>○ 両課の連携が不足しているように思われるので、普段から話し合いを重ね、一体となって取り組んで欲しい。</p>
市民意見	<p>○ 介護ボランティアは若い世代、特に大学生などがすぐに行動できる。そこで行政が大学に働き掛けるなど支援をしてもらえると後押しになる。現在では教授から情報を得るしか手段がないのが実情である。今回のようなプレゼンを大学でやってもらうのもよいかと思う。</p>



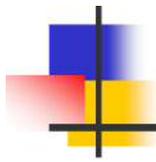
意見を踏まえての取組に対する認識	<p>両課で連携した健康づくり・介護予防の取組や、大学生等の若年層及び60代の活用による地域活動の推進の重要性を感じており、今回いただいた意見を参考に、地域活動の担い手となる人材の確保に向けた取組について検討していきたいと考えています。</p>
------------------	--



## 公開プレゼンテーション実施状況

### 3 ごみ減量に向けて ～ごみ減量化の効果的な手法～（環境政策課）

区分	内容
基本方針	3 財政運営の自律性・健全性の確保
重点推進項目	⑬ 受益者負担の原則に立った使用料、手数料の適正化
取組項目	ごみの減量化に向けた経済的手法の導入など
委員会の意見 (代表委員によるまとめ)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ ごみ問題の本質というのは、「ごみを捨てても処分できませんよ」という状態を回避すべく、処分場を確保し続ける必要があることから、処分場の問題と言い換えることができる。処分場の確保は大変困難であり、今ある処分場の寿命を少しでも延ばすため、ごみ減量という発想も生まれる。</li><li>○ ごみを出しやすい環境にある豊橋において指定袋の導入は必須であろう。</li><li>○ 有料化はペナルティではなく、処理施設建設等のための必要経費であると考えべきであろう。</li><li>○ 東三河広域連合の設立を踏まえ、東三河のごみ処理施設の利用可能期限を確認し、将来的なごみ処理施設についても考える必要があろう。</li></ul>
市民意見	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 指定袋とごみの有料化については賛成である。他市でも指定袋制度でごみの減量に成功したという事例もある。ごみの有料化によって多くのごみを出した人が負担するような仕組みが必要だと思う。</li><li>○ ごみ問題は根深く難しい。学校での教育が大切だろう。</li></ul>
意見を踏まえての取組に対する認識	ごみの減量化に向けては、市民一人ひとりがごみに関心を持つことから始まると考えており、現在、大人から幼児に至る幅広い層にごみに関する情報を発信しています。今後は本市のごみ収集処理体系を勘案する中で、指定袋制度、ごみの有料化等のごみ減量施策の導入について検討を進めていきます。



# 公開プレゼンテーション実施状況

## 4 市民参画によるシティプロモーションのあり方（シティプロモーション推進室）

区分	内容
基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	③ 地域資源の発掘と積極的なプロモーション活動の推進
取組項目	1. 民間と連携した取組強化を図る仕組みづくり （効果目標等：ブランド認定や助成制度など各種制度の創設と活動の推進） 2. 「アイラブとよはし運動」の推進による市民への情報発信と市民の愛着意識の醸成 （効果目標等：市民の愛着意識の向上）
委員会の意見 （代表委員によるまとめ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ シティプロモーションの成果を見出すことは難しいが、幅広く行われている個々の取組がそれぞれどういった成果を出したのかを精査し、コンテンツを絞っていくことが更なる推進への鍵になると考える。</li> <li>○ 「DOEE」はメンバーと同世代である若者に向けて豊橋市の良さを発信するために活動しているとのことだが、会場の若い人の中にも知らない人がいる様なので、是非、広めて欲しい。</li> <li>○ 豊橋には良いものが沢山ある。住人も愛着がある。是非、国際的な観点で豊橋の食文化を中心にアジアやヨーロッパにPRして欲しい。</li> </ul>
市民意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ プロモーションビデオは素晴らしかった。積極的に活用して欲しい。</li> <li>○ 東京出身の友達が、「豊橋のような暖かい地域の動物園にシロクマがいるのは異様だ。旭山動物園のような寒い場所だけだと思っていたので、すごくおもしろい。」と言っていた。こういった外から見ておもしろいものを集めて宣伝したら良いと思う。</li> </ul>



意見を踏まえての取組に対する認識	<p>シティプロモーションの具体的な事業を整理した「ええじゃないか豊橋推進計画」の計画年度が平成27年度で終了します。</p> <p>次期計画の策定に向けて、成果等を分析するとともに、皆様からいただいたキーワード「若者へのPR」「国際的な観点」「広域性」「食文化」などを参考に計画策定の検討を進めていきたいと考えています。</p>
------------------	---